



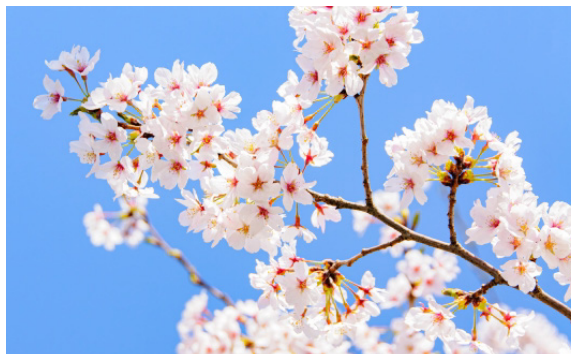
居合道だより

新年度に向けて

福岡県剣道連盟居合道部 理事長 國方孝之

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より福岡県剣道連盟居合道部の活動に対し多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。新年度を迎えるにあたり、更なる飛躍をもって停滞することなく諸事業を大きく前進させていく所存です。特に、武道としての本質を追求し、安全かつ質の高い修練の場を提供するため、以下の三つの施策として推進して行きたいと思っております。



(1) 指導者の強化と講習会の充実

本年度は指導者の皆様を対象とした講習会をさらに深化させ、技術及び指導力の向上を図りたいと思っております。あわせて、近年の気候変動を鑑みた熱中症対策および事故・怪我の未然防止と対処法に関する講習内容を拡充していきたいと思っております。会員の皆様が安心して技を磨ける環境づくりを、ソフト・ハードの両面から強化してまいります。

(2) 各委員会間の強固な連携による諸事業運営

これらの計画を確実に実行するため、各委員会がこれまで以上に密に連携し、横断的な運営体制を構築していきたいと思っております。各部門の専門性を結集させることで、より実効性の高い事業運営と会員サービスの向上を目指します。

(3) 会員拡大と情報発信の刷新

居合道の活性化に不可欠な「会員拡大」については、昨年度に引き続き初心者体験教室を継続して開催いたします。これに連動し、ホームページの全面刷新を実施いたしました。現代のニーズにマッチした情報発信を行うことで、居合道の魅力を広く伝え、新たな仲間の参入を強力に後押ししてまいります。また、「居合道だより」においても内容の更なる充実を図るため、年4回の発行に改変したいと思っております。

居合道という伝統文化を次世代へ繋ぎ、更なる発展を遂げるためには、会員皆様一人ひとりの力が欠かせません。本年度も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

事務局よりお知らせ

4月1日より福岡県剣道連盟居合道部の公式サイトが新しくなりました。
新URL ⇒ <https://fukuokaiai.jp>

福岡県剣道連盟居合道部を称する上記以外のURLやドメインは、当部とは一切関係ありません。

公式サイトはこちら



新たに3団体が承認登録されました。

- ①「みやま居合道同好会」 神道無念流・夢想神伝流 代表者/和泉 修二
- ②「正倫会」 夢想神伝流 代表者/堤 正紀
- ③「徳風館」 夢想神伝流 代表者/大村 洋祐



3月1日(日) 居合道段・級位審査会／級位審査

福岡県居合道 段・級位審査会結果

文責 國方孝之

令和8年3月1日(日) 福岡市総合体育館 武道場において、福岡県剣道連盟居合道 段・級位審査会が開催されました。

今回の審査会では、下は10歳の少年剣士から、上は92歳の大先輩まで実に幅広い世代の方々が日頃の修練の成果を披露されました。この年齢を問わず切磋琢磨する姿こそ、居合道の真髄であり深く感銘を受けるとともに、また今回は級受審者が多く将来が楽しみでもあり継続を期待する次第です。

結果について申し上げます。

級から三段までについては、それぞれの段階に応じた稽古が積み重ねられており、非常に高い合格率という素晴らしい結果となりました。一方で、四段・五段の受審者においては、厳しいようですが課題も多く見受けられました。技、刀法の不正確さ、「気・剣・体」の一致が不十分であり、居合に不可欠な気魄や対敵動作の真剣味、そして心の落ち着きといった内面的な深みが不足しています。これらは一朝一夕には成し得ない、日々の稽古量が如実に現れる部分です。

惜しくも今回届かなかった方は、指摘した点を真摯に受け止め、しっかりと稽古を積んで次回に臨んで頂きたいと思えます。また、合格された皆様には心よりお祝い申し上げますとともに、現状に満足することなく、さらなる高みを目指して精進されることを期待いたします。

| 級・段位 | 受審者 | 合格者 | 合格率 |
|------|-----|-----|------|
| 4級 | 2名 | 2名 | 100% |
| 3級 | 4名 | 4名 | 100% |
| 2級 | 4名 | 4名 | 100% |
| 1級 | 12名 | 12名 | 100% |
| 初段 | 9名 | 9名 | 100% |
| 二段 | 6名 | 6名 | 100% |
| 三段 | 8名 | 8名 | 100% |
| 四段 | 6名 | 2名 | 33% |
| 五段 | 12名 | 3名 | 25% |



第50回 全国各流居合道北九州大会 ～ 入賞者結果 (福岡県) ～

- 〈少年の部〉……………優 勝 柴田千照 (宗像居合道同好会)
- 三 位 清水幸輝 (北九州居合道同好会)
- 〈無段の部〉……………三 位 横田路史 (北九州居合道同好会)
- 〈三段の部〉……………三 位 森 英子 (北九州居合道同好会)
- 三 位 今田圭一郎 (北九州居合道同好会)
- 〈七段の部〉……………準優勝 荒木正亨 (福岡武道館居合道部)
- 〈演武選考〉……………優秀演武賞 和泉修二 (みやま居合道同好会)



～ 係員、選手、関係者の皆様、
2日間お疲れ様でした ～



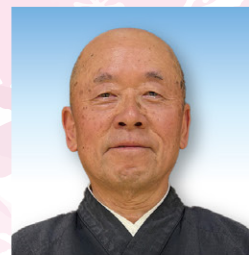
ご昇段おめでとうございます



六段合格者

村上 洋祐 (福岡武道館居合道部)

今回の受審にあたりもっとも苦労したのは、時間がなかったことです。一昨年10月末から昨年11月まで右肩を故障し、稽古ができない状態が続きました。今年1月7日の初稽古からやっと本格的にできるようになり、3月6日の最終稽古まで30回+自宅稽古において、素振り四千本、型稽古千五百本、審査稽古を百数十回を行ない、また解説書を何度も徹底的に読み込みました。それが大変役立ったと感じています。ご指導いただいた先生方ならびに剣友の皆様、本当にありがとうございました。



六段合格者

村瀬 義則 (水巻町居合同好会)

始めに、この度、六段審査合格に際しまして、諸先生方、諸先輩方御指導、誠にありがとうございました。

六段審査を受ける事を決意し、加齢にともなう足の弱りや、体幹の衰えを愛犬との登山で鍛え、又、週2の稽古を週3に増やし時間があれば、ど緊張の中審査を受けるイメージトレーニングに務めました。

京都武道センターでの審査は、ウォーミングアップなしのぶっつけ本番だと聞いていたので、その稽古にも励みました。そのせいか今現在、右手を少し傷めております。

当日は、まず心がけたのは、会場の雰囲気にもまれない事、目付、技が緊張で小さくならない事、自分がやってきた事に自信を持つ事、すべて師匠の教えですが……特に目付は厳しく師匠に指導を受けました。

今回、六段に昇段し、道場の代表にもなっており、益々責任のある立場になってきております。これからも、諸先生方の御指導、よろしくお願いいたします。



七段合格者

金城 和枝 (倫武会)

この度、令和8年3月8日の京都居合道七段審査会にて合格することができました。

これも偏に師 吉田初喜先生はもとより、稽古会等にていつも諸先生方のご指導を頂きましたおかげと厚く御礼申し上げます。

居合道の何一つも知らずに模擬刀を抜いても重く腕が刀を支えられず「これは大変な事を始めてしまった」と感じたのを思い出します。今は精進に努め皆様と長く居合を続けていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



七段合格者

金村 真理 (無心館)

このたび3月8日、京都の審査会に於いて七段を拝受いたしました。

これもひとえに皆様方のご指導の賜物と、心より感謝申し上げます。

以前講習会で拝見した、講師の先生の足さばき、体さばき、そして柔らかな剣さばきに感動したことが、私の原動力となっております。

日々のお稽古では、気剣体一致を念頭に励んでまいりました。

また審査では、平常心で集中して臨むことを心掛けました。

これからも精進してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

